

長崎歯科衛生士専門学校

令和2年度 第2回 学校関係者評価委員会会議録

日 時：令和3年3月24日（水曜）午後6時30分～7時35分

場 所：長崎県歯科医師会館 3階学校会議室

出席者：【評価委員】7名

【専門学校】5名

司会進行：岩永教務部長

1. 開 会

2. 挨拶（田中副校長）

3. 出席者紹介

4. 報 告

- ・新型コロナウイルスに対する感染予防対策について
- ・次年度新入生数、学生募集対策について

（1）第30回歯科衛生士国家試験について

- ・コロナ禍で、厳重体制での受験となったが、既卒者も含め全員無事に受験を終えた
難易度も高くなっており、読解力がないと解けないような問題が増えている
また、不適切と思われる問題も増えていた。1，2学年次より学力を鍛える必要がある
- ・今年の歯科医師国家試験でも不適切問題が20問程あった

（2）令和2年度卒業生就職状況について

- ・学生数31人中就職内定者28人、うち県外就職4人
未定者3名は国試終了後に活動開始、現在求職中

（3）卒業生動向調査について

- ・退職理由が就職先と本人で違う場合がある。離職防止のため学校としてできることは行いたい
- ・求人票との相違点がないよう、労働条件通知書の提出をお願いする
- ・県外からの求人状況、県外就職者の割合について

（4）高等教育の修学支援新制度について

- ・学生への周知徹底、学習意欲や成績維持の指導

5. 協 議

（1）令和2年度前期自己評価について

<基本方針・目標等>

- ・集中力の向上について
- ・国家試験合格について
- ・教育理念の周知や教室への掲示について
- ・コンプライアンス体制の整備について

<教育活動>

- ・新型コロナウイルス感染対策について
広い教室の使用、換気、学生通用口の分散、消毒の徹底など
講義のオンデマンド化の推進
- ・コロナ禍における学生支援について
学生支援緊急給付金の周知や助成金を活用しての学生への給付
- ・認定歯科衛生士制度の講義の実施について

<学修成果>

- ・卒業生動向調査の活用について
結果を在校生へ報告し、就職先選択の参考にする
- ・就職先をよく知るため、歯科医院見学を実施した

<学生支援>

- ・コロナ禍におけるメンタルサポートについて
専任教員による面談の実施や必要に応じてカウンセリングを受けられる体制を作っている
- ・学生や職員に対する感染予防についての継続的な注意喚起

<学生の受入れ募集>

- ・オープンキャンパス
感染予防のため参加人数の制限を行った
感染予防対策を徹底し、可能な限り実施したい
- ・男子学生の受入れについて
全国的にも増えてきているので検討中である
長崎大学歯学部では、入学時の書類に性別の項目はない（本校もなし）
- ・今後も専門学校の良さをアピールしていきたい

(2) その他

6. 閉 会（岩永教務部長）